



発行所 芦屋市宮川町55 県立芦屋高校 編集出版部 青屋写真室 本社指定店 青屋写真室 国鉄芦屋駅北口前 電話四七三六番

本日二月二十六日、体育館において第十回卒業式が挙行される。今日は現三年生とっては高校生活最後の日であり、感懐深いものがあるであろう。きょうから五百余人の人はわが芦高を去る。ある人は大学に進んで、その勉学にはげみ、ある人は就職して社会人となり、またある人は家事の手伝いをするというように、人それぞれ道を歩んでゆく。ここに校長先生のお話をかけて、卒業生にお祝いとしよう。

新たな希望を胸に 第16回卒業式



自分のペースで歩め

学校長 大橋 茂 樹

現代の若者は、昔よりも、いろいろな困難に直面し、苦悩を味わうことになる。その苦悩を乗り越え、自分のペースで歩むことが、人生の成功の鍵となる。卒業生には、社会で生きていくための力を身につけ、自己実現の道を歩んでほしい。

危険の認識を

危険の認識を深め、安全意識を高めることが、若者の成長にとって不可欠である。学校では、様々な危険事例を挙げて、生徒に注意を促している。生徒自身も、危険を察知し、適切な対応を講ずることが求められる。

今学期中に完成



完成まじかいパイプ教室

パイプ教室

本校の新しいパイプ教室が、今学期中に完成する。この教室は、最新の設備を備え、生徒の学習環境を大幅に改善する。完成後は、より効果的な授業が行えるようになる。

送別会催される

卒業生と在校生との送別会が、近日中に開催される。この機会に、卒業生は在校生に感謝の言葉を述べ、今後の進路について相談する。在校生も、卒業生から学びを得ることが期待される。

マラソン大会中止

予定されていたマラソン大会が、天候などの都合により中止された。関係者は、中止を遺憾とし、今後の大会に向けて準備を進めている。

新任紹介

本校に新しく教員が加入する。新任教員は、それぞれ豊富な経験と知識を持っており、生徒の教育に貢献する。校長先生は、新任教員を歓迎し、協力を呼びかけている。

裏表独語

卒業生が、社会で生きていくための心構えを語る。成功と失敗の経験から、人生の教訓を語り、若者に励みを与える。



完成まじかいパイプ教室

本校の新しいパイプ教室が、今学期中に完成する。この教室は、最新の設備を備え、生徒の学習環境を大幅に改善する。完成後は、より効果的な授業が行えるようになる。

浪花屋 洋品・雑貨 日本堂 電話 3369 電話 3810

バスケット部健闘する

阪神地区新人戦

二月八日(土)に本校体育館において、剣道の阪神大会が行なわれ、団体では、二回戦で敗れたが個人では松本君が三位に入った。また、バスケット部は一月十日から行なわれた阪神地区新人戦第二回において二月九日優勝決定、ついで二月十六日に入替戦で東西を48:40でやぶって決勝進出の資格を得た。



火花ちらる 熱戦

順位	チーム名	得点	失点
一位	西尾	2018	2822
二位	西尾	5643	1719
三位	西尾	2122	43
四位	西尾	2127	2012
五位	西尾	3127	1315
六位	西尾	1023	1519
七位	西尾	2420	2213
八位	西尾	2420	2213

現代教育の問題点(三)

入試のための勉強

「入試のためには勉強も必要である」といふことは、誰もが認めることである。しかし、現代教育の問題点の一つとして、入試のための勉強が、教育の本質を失いつつあることが指摘されている。この勉強は、単に知識の詰め込みではなく、理解と応用を促すものであるべきである。現代教育は、入試という一つのゴールに向かって進むことが多く、その過程で生徒の個性や興味を無視している。これは、教育の本来の目的である「人の成長を促すこと」とは相容れない。したがって、入試のための勉強は、教育の本質を捉え、それを活かす形で進めなければならない。

負しい教育予算

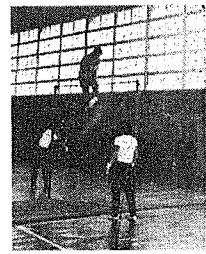
教育予算の削減は、教育の質に深刻な影響を及ぼしている。学校は、教材の不足や教員の待遇の低下に悩んでいる。これは、教育の普及と向上を妨げる要因となっている。教育は、社会の発展の基盤であり、国や地方自治体の将来を左右する重要な役割を果たしている。したがって、教育予算の削減は、長期的な社会問題を生み出す可能性がある。政府や自治体は、教育の重要性を認識し、適切な予算配分を行うべきである。



強いクラブへの愛着

みなぎるファイト

「強いクラブへの愛着」とは、単に勝つことだけを目的とするのではなく、チームの結束やメンバーへの愛着を大切にする姿勢を指す。これは、選手たちのモチベーションを高め、チームの力を最大限に引き出す鍵となる。また、負けたときの悔しさを乗り越え、再び立ち上がる力を与える。この愛着は、選手たちの成長を促し、彼らに自信と勇気を与える。強いクラブへの愛着は、選手たちの心をつなぎ、チームの絆を深めるものである。



練習に励む部員たち

「強いクラブへの愛着」とは、単に勝つことだけを目的とするのではなく、チームの結束やメンバーへの愛着を大切にする姿勢を指す。これは、選手たちのモチベーションを高め、チームの力を最大限に引き出す鍵となる。また、負けたときの悔しさを乗り越え、再び立ち上がる力を与える。この愛着は、選手たちの成長を促し、彼らに自信と勇気を与える。強いクラブへの愛着は、選手たちの心をつなぎ、チームの絆を深めるものである。

菓子・パン・飲み物

前店 仙田商店

御菓子司 船戸屋

国鉄芦屋駅北出口西 TEL 5543

